

### ★ 飲酒運転根絶対策

★山梨県で初の「交通安全フォーラム」が開催されました。

★ 年長児からのお願い・・・

「飲酒運転しないでね」  
願いを込めてのメッセージカード



### ★ 横断歩道は、歩行者優先!!!

警察・安協と一緒に、啓発活動を行いました。  
歩行者が横断歩道を渡ろうとしても、なかなか止まってあげない傾向がある山梨県！

信号機のない横断歩道では道路に「◆」のマークが目印になっています。

減速し、注意しながら運転をしてください！



### ★ 高齢者の運転適性検査を実施しました

加齢に伴い視力や体力、記憶力、判断力など身体機能が変化し若いときとは同じではなくなってきています。定期的に適性診断を受けましょう！

◎永年交通安全活動にご尽力いただいた方

(個人・団体) に対して交通安全功勞表彰を行いました。



#### 個人表彰

木越 賢治 (甲府市)  
山崎 邦治 (上野原市)  
天野 三代治 (山中湖村)  
半田 幸久 (富士河口湖町)

#### 団体表彰

山梨県交通自動車学校

6月から受付開始

## セーフティドライブ・チャレンジ123

平成31年度も「セーフティドライブ・チャレンジ123」の参加受付を次の日程で予定しています。

チャレンジ期間(123日間)の無事故・無違反をチーム全員(5人)で達成して、「豪華賞品が当たる!？」抽選会に参加しよう!

受付期間:平成31年6月3日(月)~同年6月28日(金)

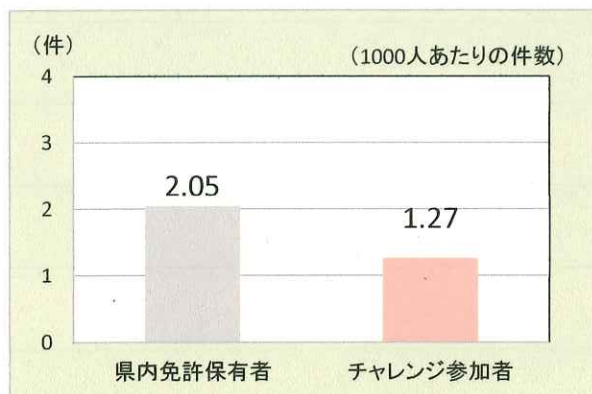
参加申込書及び払込用紙(運転記録証明書交付申請料)の配布先:市町村・各地域県民センター他

チャレンジ期間:平成31年7月21日(日)~同年11月20日(水)の123日間

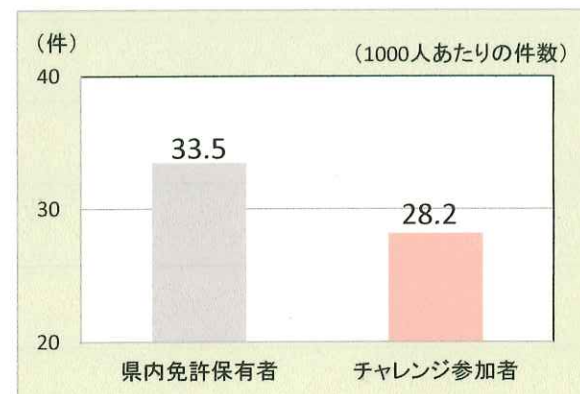
### 【セーフティドライブ・チャレンジ123の効果】(平成30年度実績)

チャレンジ期間(123日間)において県内免許保有者とチャレンジ参加者を比較すると下のグラフのとおり、チャレンジ参加者が事故件数・違反件数ともに低い結果となりました。特に事故件数の比較から、「事故防止について、チャレンジ参加の効果が高い」と実証されました。

#### 事故件数比較



#### 違反件数比較



#### ! 交通事故を防止するためのポイント1

##### 二輪車の事故が多発しています

県内では昨年二輪車の事故で8人が亡くなっています

スピードは控えめに安全で快適な運転を心がけましょう

#### ! 交通事故を防止するためのポイント2

##### 飲酒運転は悪質・危険な行為です

近年山梨県の全交通事故に占める飲酒の関係する事故の割合は全国平均を上回っている状況が続いています

車で酒席に参加する場合は帰る方法をあらかじめ決めておきましょう

#### ! 交通事故を防止するためのポイント3

##### シートベルトはあなたの命を守ります

平成30年度のシートベルト着用率調査では一般道で後部座席38.4%(全国38.0%)

チャイルドシートは67.5%(全国66.2%)という結果です(警察庁・JAF合同調査)

高速道路における後部座席のシートベルト着用率は58.1%(全国74.2%)でワースト4位です  
すべての座席でシートベルト・チャイルドシートを着用しましょう

山梨県交通対策推進協議会

事務局 山梨県リニア交通局交通政策課内 400-8501 甲府市丸の内1-6-1 電話 055-223-1353



# 県内の交通事故注意箇所マップ

～交通事故多発地点 8箇所をピックアップしました～

**国道140号  
山梨小学校前交差点  
(山梨市)**

追突、出合頭  
交差点内で出合頭の事故が多発。前方をよく確認。

**市道開発1号線  
柳田交差点 (甲斐市)**

追突  
交差点が連続し、渋滞が発生。追突に注意。

**国道20号  
富竹新田第一交差点  
(甲斐市)**

追突  
渋滞が発生しやすく、追突事故が多発。

**国道52号  
十五所交差点 (南アルプス市)**

追突、右折時  
矢印信号灯火誤認による右直事故多発。信号機を確認。

**国道52号  
坪川大橋南交差点 (富士川町)**

追突  
下りカーブで交差点へ進入するため、注意して走行。

**国道20号  
上野原西中入口交差点付近～  
久保交差点付近 (上野原市)**

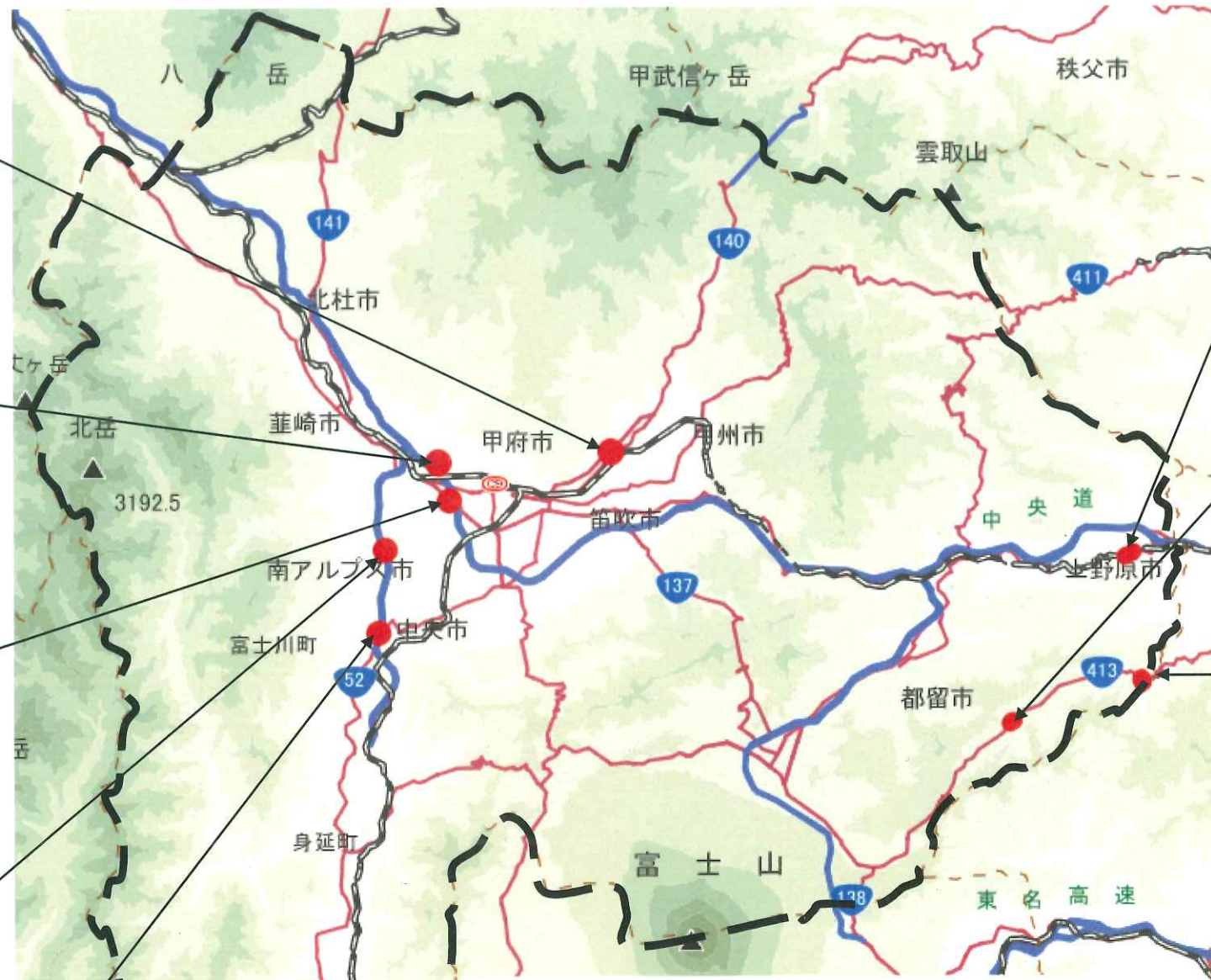
追突  
店舗入口付近での追突事故に注意。

**国道413号  
道志村9650番地道の駅どうし～  
道志村9637番地1先 (道志村)**

路外逸脱  
直線とカーブが混在するため、速度に注意。

**国道413号  
道志村1359番地～  
道志村1107番地先 (道志村)**

路外逸脱、転倒  
カーブが連続しているため、減速して走行。



平成30年 交通死亡事故発生状況  
発生件数・死亡者数 36件・37人

